

<h2 style="margin: 0;">貴族社会の発展(1)</h2>	年 組 番 名前	/15 問
--	-------------	-------

- ① 710年, 唐の都長安ちやうあんにならって奈良につくられた都。
- ② 708年に発行され, ①の東西におかれた市いちで, 売り買いに使われた貨幣かへい。
- ③ 奈良時代に, 朝廷ちやうていからたびたび中国ちゆうごくに送られた使節。
- ④ 聖武天皇が仏教の力で国家を守ろうとして, 国ごとに建てさせた寺院。
- ⑤ 聖武天皇が都に建てさせ, 大仏をまつた寺院。
- ⑥ 何度も航海に失敗しながらも日本に渡りわた, 唐の仏教を伝えた僧そう。
- ⑦ 聖武天皇のころの美術工芸品などが納められた, ⑤にある宝庫。
- ⑧ 『古事記』とともに8世紀にまとめられた, 日本の神話や国の成り立ちを記した歴史書。
- ⑨ 柿本人麻呂かきのものひとまるをはじめ, 天皇や貴族, 民衆みんしゆうの和歌を広く集めた歌集。
- ⑩ 口分田くぶんでんから収穫しゆうかくした稲の約3%を納めた税。
- ⑪ 成年男子に課された, 絹・綿など地方の特産物を都まで運んで納めた税。
- ⑫ 兵役の負担のうち, 3年間九州北部の警備けいびにあたった者。
- ⑬ 戸籍に登録された6歳以上の男女に口分田くぶんでんを与え, 死亡した時には国に返させた制度。
- ⑭ 743年に出され, 新たに開墾した土地の永久所有が認められた法。
- ⑮ ⑭によって, 有力な貴族や寺社が盛んに開墾を進めて広げた所有地。

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	
⑨	
⑩	
⑪	
⑫	
⑬	
⑭	
⑮	

<b>貴族社会の発展(1)</b>	年	組	番
	名前		
			/15問

- ① 710年, 唐の都長安ちやうあんにならって奈良につくられた都。
- ② 708年に発行され, ①の東西におかれた市いちで, 売り買いに使われた貨幣かへい。
- ③ 奈良時代に, 朝廷ちやうていからたびたび中国ちゆうごくに送られた使節。
- ④ 聖武天皇が仏教の力で国家を守ろうとして, 国ごとに建てさせた寺院。
- ⑤ 聖武天皇が都に建てさせ, 大仏をまつた寺院。
- ⑥ 何度も航海に失敗しながらも日本に渡りわた, 唐の仏教を伝えた僧そう。
- ⑦ 聖武天皇のころの美術工芸品などが納められた, ⑤にある宝庫。
- ⑧ 『古事記』とともに8世紀にまとめられた, 日本の神話や国の成り立ちを記した歴史書。
- ⑨ 柿本人麻呂かきのものひとまるをはじめ, 天皇や貴族, 民衆みんしゆうの和歌を広く集めた歌集。
- ⑩ 口分田くぶんでんから収穫しゆうかくした稲の約3%を納めた税。
- ⑪ 成年男子に課された, 絹・綿きぬなど地方の特産物を都まで運んで納めた税。
- ⑫ 兵役の負担のうち, 3年間九州北部きゆうしゆうの警備けいびにあたった者。
- ⑬ 戸籍に登録された6歳以上の男女に口分田くぶんでんを与え, 死亡した時には国に返させた制度。
- ⑭ 743年に出され, 新たに開墾した土地の永久所有が認められた法。
- ⑮ ⑭によって, 有力な貴族や寺社が盛んに開墾を進めて広げた所有地。

①	平城京
②	和同開珎
③	遣唐使
④	国分寺(国分尼寺)
⑤	東大寺
⑥	鑑真
⑦	正倉院
⑧	日本書紀
⑨	万葉集
⑩	租
⑪	調
⑫	防人
⑬	班田收授の法
⑭	墾田永年私財法
⑮	荘園